

「ダイバーシティ研究会」のご案内

LGBTとはLesbian、Gay、Bisexual、Transgenderの頭文字を続けたもので性的少数者の総称を表す言葉です。オリンピック・パラリンピックの東京開催が来夏に迫り、最近ではこのLGBTという言葉がTV・新聞・雑誌等、様々なマスコミで頻りに取り上げられています。

多様性を認め合うダイバーシティの取り組みが進行する中、社会に企業に少しずつ広がりを見せるLGBTへの対応。LGBTの方々が、自らのセクシュアリティに引け目を感じず、自分らしく伸び伸びと暮らせる社会を作る上では、企業の役割も大変重要です。

今回のダイバーシティ研究会は、自社でどのように取り組んでいけば良いかお悩みのダイバーシティ推進担当者の皆様のために、LGBTを正しく理解し、どこから取り組みを始め、どんな点に注意しなければいけないのかなどを、具体的に考えて頂く場としました。

またLGBT支援団体work with prideが、企業等の取り組みを評価する「PRIDE指標」に基づき、2018年度に表彰した153企業・団体の中で、最上位のゴールドを受賞した3社の具体的な取り組みも聞ける絶好の機会です。奮ってご参加下さい。

入会金・年会費・参加費 無料 参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申し込みください。

プログラムのご紹介

テーマ ▶ 広がるLGBTへの理解と支援 ～企業の取り組み最新事情～

日時	2019年 4月10日(水)	時間	14:00～17:00
場所	パソナグループ本部ビル JOB HUB SQUARE 2Fホール(〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2)		
カリキュラム	PART 1 ▶ 今さら聞けないけど.....LGBTって、何でしょうか?		グッド・エイジング・エールズ 松中 権氏
	PART 2 ▶ 企業の取り組み事例紹介		
	「日本IBMのLGBTの取り組み」		日本アイ・ビー・エム 下野 雅承氏
	「JTにおけるLGBT関連の取り組み ～ALLYを増やすために～」		日本たばこ産業 和中 悠子氏
	「NTT東日本のLGBTの取り組み」		東日本電信電話 吉宗 歩氏
PART 3 ▶ LGBTをめぐる企業の最新動向とwork with prideの活動		グッド・エイジング・エールズ 松中 権氏	
PART 4 ▶ 参加者との質疑応答			

登壇者のご紹介



認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ 代表
「なくそう!SOGIハラ」実行委員会 代表
「プライドハウス東京」コンソーシアム 代表

松中 権氏

プロフィール

1976年金沢市生まれ。一橋大学法学部卒業後、電通に入社。海外研修制度で米国ニューヨークのNPO関連事業に携った経験をもとに、2010年NPO法人を仲間達と設立。2016年第7回若者力大賞「ユースリーダー賞」受賞。2017年6月末16年間勤めた電通を退社し、二足のわらじからNPO専任代表に。LGBTと社会をつなぐ場づくりを中心としたこれまでの活動に加え、日本全国のLGBTのポートレートをLeslie Keeが撮影するプロジェクト「OUT IN JAPAN」や、2020年に向けたプロジェクト「プライドハウス東京」等にも取り組む。



日本たばこ産業株式会社 コーポレート人事部次長 多様化推進担当

和中 悠子氏

プロフィール

2003年日本たばこ産業入社。コーポレート部門経営企画部、たばこ事業本部 渉外企画室を経た後、2016年たばこ事業本部事業企画室次長。2017年よりコーポレート部門多様化推進室長。2019年より各種ダイバーシティ施策を人事機能に取り込むため、人事部と多様化推進室を統合し、現在に至る。



日本アイ・ビー・エム株式会社 取締役副会長

下野 雅承氏

プロフィール

1953年生まれ。1978年4月日本IBMに入社。営業畑が長く、2001年4月に取締役となる。LGBTに関わり始めたのは2004年1月からで、IBMの全世界のダイバーシティ活動の中で、日本代表としてLGBT関連活動をリードし、2010年7月以降は「副社長(兼)旗振り役」を務める。2017年5月より副会長に就任(現職)。



東日本電信電話株式会社 総務人事部 ダイバーシティ推進室長

吉宗 歩氏

プロフィール

1988年日本電信電話(事務系総合職採用)入社。入社以来、個人のお客様への営業、大型マンションエリアへの光化推進、法人のお客様へのソリューション営業、116等コールセンターマネジメント、社内システム開発・運用等、多分野の業務に従事。2016年より総務人事部ダイバーシティ推進室長(現職)。

